



株式会社小倉葬祭社 SDGs宣言

当社は、「奉仕のころ 真心で送るころ 思いやり・感謝・謙虚な心」という企業理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年4月5日

株式会社小倉葬祭社

代表取締役社長 小倉 早織



重点項目(ターゲット2030)

こころを継ぐ仕事

「弔いに、最大の敬意を払うこと。」の信念のもと、お客様に全身全霊で向き合います。おひとりおひとりの真心を継いでいくため、お客様から信頼と安心をもっていただけるよう精進を重ねてまいります。

【主な取り組み】

お客様の声を反映する仕組み、個人情報保護、地域行事への積極参加、リモートによるお通夜・ご葬儀



環境負荷の低減

事業活動における環境負荷の低減に取組み、気候変動への対応や循環型社会の構築等に貢献してまいります。社員ひとりひとりが、地球環境を大切にすることを大切にします。

【主な取り組み】

省エネ設備の導入(LED等)、紙ごみ等のリサイクル活用、適切な排水処理

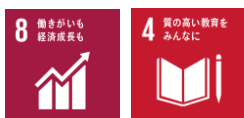


職場環境の改善、人材の育成

現場の声や実情を直接把握することを心掛け、働きやすい職場づくりに努めます。また、お客様の悲しみに向き合いながらも迅速に対応できるホスピタリティ溢れる専門人材を育成します。

【主な取り組み】

長時間労働の回避、社員の声を反映する仕組み(社内体制や施設等の改善)、多様で柔軟な勤務体制、OJT教育



ダイバーシティインクルージョン

ご葬儀のあり方が多様化する中、お客様のご意向にお応えします。また、経営の中でも個性や多様性を尊重することで、ひとりひとりが充実し、自分らしく活躍できる組織とし、わたしたちの成長につなげてまいります。

【主な取り組み】

多様化するご葬儀への対応、多様な人材の採用、女性の働きやすい職場づくり、働き方や属性によらない公平な評価、経営理念・ビジョンの社内浸透



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。